

## 優良(建設)工事説明書

工事番号	受託第1号	工事名	東豊コミュニティ防災センター建築工事	
施工場所	豊町4丁目 地内	請負金額	340,241,000円	
工期	自 令和3年6月23日 ~ 至 令和4年3月15日			
施工業者	(株)石井組	代表者	代表取締役社長 石井 和郎	
現場代理人	青井 真一	主任(監理)技術者	青井 真一	
【工事概要】 1. 本体棟:鉄骨造平屋建て 延床面積:1,092.0㎡ 屋 根:ガルバリウム鋼板立平葺 外 壁:金属サイディング 2. 防災倉庫棟:木造平屋建て 延床面積:33.12㎡ 3. スロープ屋根:アルミ製既製品 4. 自転車置場:スチール製既製品 5. 構内外構工事:一式	一次下請内容	工 種	仮設工	
		"	杭打工	
		"	土・コンクリート工	
		"	鉄筋工	
		"	型枠工	
		"	鉄骨工 他	
		業者数	28社	
下請率				
成績評定点	85点			
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 誘導員や看板設置による回路案内を徹底することで隣接保育園の送迎渋滞を緩和させるなどの交通事故防止対策を図って施工を行っていた。また工事現場は常に整理整頓され周辺道路の環境整備にも取り組んでいた。出来映えも良好で、書類も見やすく整理されていて高く評価できます。			
	【検査員】 耐震天井については、ブドウ棚を設置し、耐震性向上にも適切に配慮した施工であった。 建物外部、内部ばかりでなく、付属建屋や駐車場を含む外構工事までどれを見ても細部まで丁寧に仕上げ、汚れやキズなども見当たらないくらい美し仕上がりであった。			

【説明を補足する写真、図面、略図】



竣工(外観全景:南面)



竣工(内観全景:多目的ホール)



工事仮囲いの影響により死角となる交差点にカーブミラーを設置。隣接するゴミステーションの除雪や周辺道路の清掃を積極的に実施。



含水比が高い杭残土を埋め戻して再利用するため、現場で短時間に流動性のない土砂に改質することができる液体型高分子系固化材を採用。

# 優良(建設)工事説明書

工事番号	受託第11号	工事名	紫雲寺保育園空調設備改修工事
施工場所	新発田市真野原外 地内	請負金額	29,150,000円
工期	自 令和3年4月21日 ~ 至 令和3年8月18日		
施工業者	葛栄ライブ(株)	代表者	代表取締役 栗原 幹
現場代理人	高澤 孝	主任(監理)技術者	長 健一
【工事概要】 施設名:紫雲寺保育園 地上1階建て 延べ面積1122㎡ 工事概要:既存空調機撤去 1式 空調機器 1式 配管設備 1式 電気設備 1式 ガス工事 1式。	一次下請内容	工種	空調設備工事
		〃	電気工事
		〃	機械器具設置工事
		〃	撤去工事
		業者数	4社
		下請率	
成績評定点	83点		
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 工程管理において、着手前に施設管理者から工事に対する要望を聞き取り、工事に反映した工程表を作成し工事を進めた。品質管理において、工事写真記録が撤去、新設、試運転の順に撮影され見やすくまとめられていることや、取付確認、風量測定、絶縁抵抗等を測定し、全台数を記録として残し良好な品質管理を行った。創意工夫として園児が安心して屋外活動できるよう室外機の金物に対して転倒防止や接触保護を取付け、触れても怪我につながらないように使う人の身になって対応したことが、非常に評価できる。		
	【検査員】 保育園の業務を行いながらの工事であり、園関係者と打合せを密に行い、作業時間を適切に設定するなどして施工を行っていた。工事写真の整理について、園の各部屋ごとに、工事着手前、材料検収、施工状況、据付状況、各種試験、試運転をわかりやすく整理していた。		

## 【説明を補足する写真、図面、略図】

### ●室外機転倒防止金具を全台数取付



地付を行った

### ●室外機据付け金具保護具の取付



保護具を取り付けた

### ●風力測定、絶縁測定、温度測定記録票の整備



空 全台数を試運転し記録した。

### ●温湿度測定表

空調設備		測定機番名		アネママスター MODEL 24-8111		承認		確認		測定者	
期別名-系統	設定温度(℃)	設計温度(℃)	運転前(℃)	10分後(℃)	30分後(℃)	1時間後(℃)	2時間後(℃)	3時間後(℃)	4時間後(℃)	5時間後(℃)	備考
1号機	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	
2号機	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	26.0	

温湿度記録票を作成し、全台数を試運転し記録した。

# 優良(建設)工事説明書

工事番号	教受第3号	工事名	市民文化会館防水・外壁改修(2期)工事	
施工場所	中央町4丁目 地内	請負金額	64,867,000 円	
工期	自 令和3年6月7日 ~ 至 令和3年12月17日			
施工業者	(株)石井組	代表者	代表取締役社長 石井 和郎	
現場代理人	長谷川 恭介	主任(監理)技術者	石井 寛	
【工事概要】 ①屋上防水改修 ・屋上面:塩ビシート防水 1式 ・庇及びパラペット天端:ウレタン塗膜防水 1式 ②外壁補修改修 ・外壁面:水系フッ素樹脂保護塗装 1式 ・軒天面:EP塗装、鉄部:DP塗装 1式 ・エントランス部床:タイル張替え 1式 ③付帯電気、機械設備 ・機器の取外し再取付(一部撤去・新設) 1式	一次下請内容	工種	仮設工事	
		〃	防水改修工事	
		〃	外壁改修工事	
		〃	付帯電気設備工事	
		〃	付帯機械設備工事	
		業者数	8社	
		下請率		
成績評定点	81点			

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

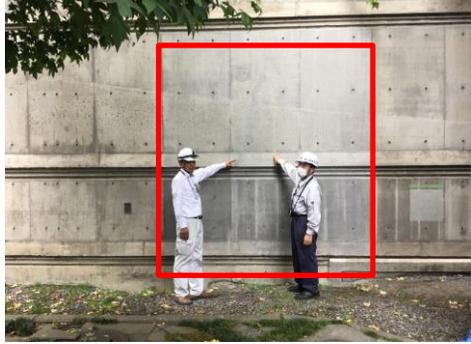
【主任監督員】  
 昨年度に続く防水・外壁改修工事である。  
 当建築物は内井昭蔵建築設計事務所の設計で竣工から40年を経た文化的価値も高い建築物で、外壁は今では見ることの少ないラワンベニヤのコンクリート打ち放し仕上げとなっている。その風合いを損なわず劣化部補修及び保護塗装を施工した技術的な点が高く評価される。設計照査時には劣化の著しい鋼製建具取替えの提案をすることで施設全体の品質の向上に寄与していた。  
 また、正面出入口に絡む工事の為、イベント等の際には工事の休止も懸念されたが、第三者動線の工夫や施設側との綿密な打ち合わせにより利用者からのクレームもなく工期内に施工することができた。

【検査員】  
 1期工事と同様に、今回は外壁の正面側の改修であったが、コンクリート打ち放しのクラック補修や、鉄筋の爆裂部の補修など非常に丁寧に塗装を実施し、打ち放しの風合いを残しつつしかも、補修部がわからないよう丁寧に施工を実施していた。  
 1階玄関アプローチタイル補修も既存タイルに近いタイルで丁寧に施工していた。

【説明を補足する写真、図面、略図】



着手前



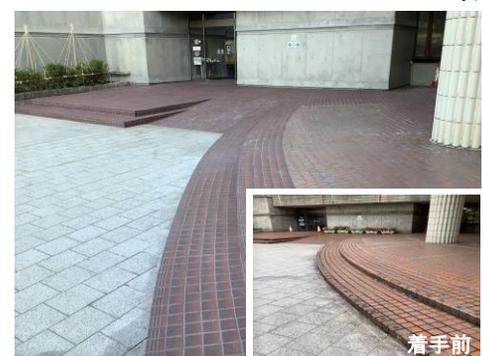
試験施工仕上り確認



竣工



塩ビシート、ウレタン塗膜防水



タイル張替え



鋼製建具取替え